

# ふくい街角景気速報

(令和5年12月分)

調査期間 令和5年12月20日～27日 (回答率：90%)

## 概況

景気の現状判断DIは50.8となり、前月と比べ1.6ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは51.9となり、前月と比べ4.6ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 50.8 (前月比 +1.6)

○家計動向関連では、前月に比べ 3.4 ポイント上昇した。

○企業動向関連では、前月に比べ 0.7 ポイント低下した。

○雇用関連では、前月に比べ 2.0 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○イベントなどが再開された状態が続いているので、以前よりは好調かと思う。現在、歳末大売り出しをしているので、参加店は売上が上がっていると思う。(商店街)

○原材料価格の高止まりや物価高など、景気下押し要因が改善されていない。(化学・プラスチック関連)

■景気の先行き判断DI 51.9 (前月比 +4.6)

○家計動向関連では、前月に比べ 6.2 ポイント上昇した。

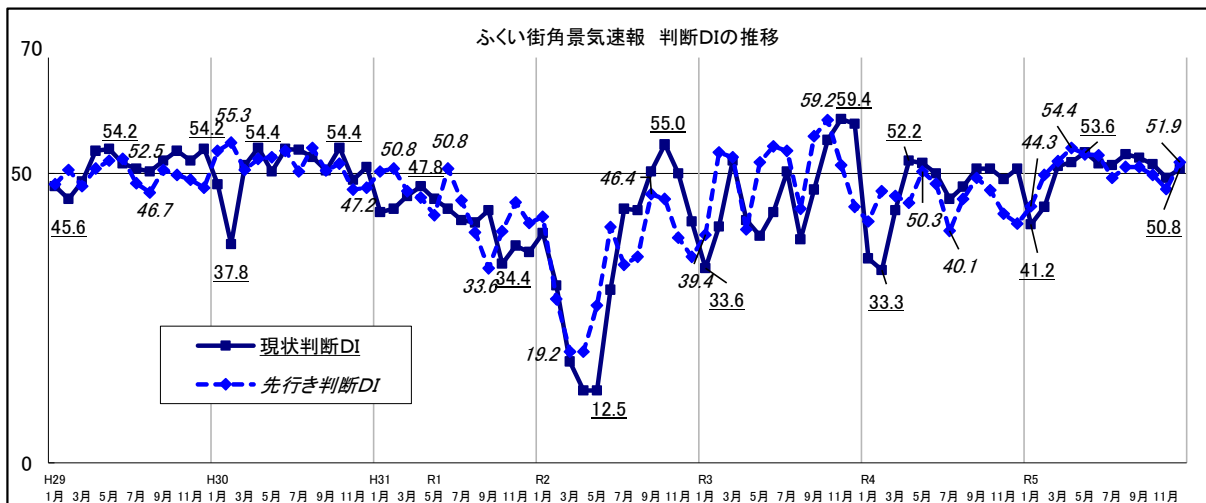
○企業動向関連では、前月に比べ 3.6 ポイント上昇した。

○雇用関連では、前月に比べ 2.1 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○北陸新幹線で県外、海外のお客様を取り込める期待がある。(飲食関連)

○景気は徐々に回復すると予想されるものの、中国経済低迷、世界で発生している紛争の状況により、先行きが不透明である。(電気機械関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

# 調査の概要

## 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

## 2. 調査の実施概要

### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

## 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

## 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 1. 景気の現状判断DI

### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R5 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		51.4	53.3	52.7	51.6	49.2	50.8	+1.6
家計動向関連		51.1	56.0	53.9	50.6	46.0	49.4	+3.4
小売		45.7	53.3	50.9	49.1	42.0	44.6	+2.6
飲食		60.0	55.0	62.5	58.3	70.0	55.0	▲15.0
サービス		60.4	63.6	56.3	50.0	45.5	59.1	+13.6
企業動向関連		48.5	48.5	50.0	50.7	50.7	50.0	▲0.7
製造業		47.8	45.8	48.0	47.0	51.9	53.0	+1.1
非製造業		50.0	55.0	55.0	60.0	47.2	41.7	▲5.5
雇用関連		60.4	56.3	56.8	58.3	56.3	58.3	+2.0

### ○回答別構成比

	年 月	R5 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなっている		2.2%	2.2%	5.5%	2.2%	2.2%	5.6%	+3.4
やや良くなっている		31.9%	33.7%	22.0%	26.1%	18.7%	18.9%	+0.2
変わらない		39.6%	42.4%	51.6%	48.9%	53.8%	54.4%	+0.6
やや悪くなっている		22.0%	18.5%	19.8%	21.7%	24.2%	15.6%	▲8.6
悪くなっている		4.4%	3.3%	1.1%	1.1%	1.1%	5.6%	+4.5

## 2. 景気の先行き判断DI

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R5 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		49.2	51.1	51.1	49.7	47.3	51.9	+4.6
家計動向関連		47.3	50.0	54.4	51.1	47.2	53.4	+6.2
小売		43.1	48.3	50.9	48.1	42.9	50.9	+8.0
飲食		55.0	50.0	58.3	58.3	55.0	60.0	+5.0
サービス		54.2	54.5	60.4	54.2	54.5	56.8	+2.3
企業動向関連		50.8	50.7	46.4	47.9	45.7	49.3	+3.6
製造業		50.0	51.0	47.0	47.0	47.1	50.0	+2.9
非製造業		52.5	50.0	45.0	50.0	41.7	47.2	+5.5
雇用関連		52.1	56.3	52.3	50.0	52.1	54.2	+2.1

### ○回答別構成比

	年 月	R5 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%	5.6%	+3.4
やや良くなる		25.3%	28.3%	26.4%	21.7%	19.8%	16.7%	▲3.1
変わらない		51.6%	55.4%	56.0%	53.3%	48.4%	60.0%	+11.6
やや悪くなる		17.6%	8.7%	13.2%	18.5%	24.2%	15.6%	▲8.6
悪くなる		5.5%	7.6%	4.4%	4.3%	5.5%	2.2%	▲3.3

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計動向	福井	飲食関連	宴会の数が増えた。
	企業動向	坂井	一般機械関連	顧客先において設備投資が増えているため。
②やや良くなっている	家計動向	嶺南	商店街	イベントなどが再開された状態が続いているので、以前よりは好調かと思う。現在、歳末大売り出しをしているので、参加店は売上が上がっていると思う。
		坂井	観光物産関係	得意先の年末年始用の在庫の数量が昨年よりも多めに発注が上がっていたり、週末も商品が動いている。
		福井	飲食関連	年末に向けて人の出足が増えている。
	企業動向	丹南	伝統工芸関連	受注が多い。
	雇用	嶺南	労働相談員	労働相談件数から見ても、内容的には様々な相談ではあるが、件数がかかり多くなっており社会が大きく動いていると感じる。それに付随して景気も良くなっていると判断する。
③変わらない	家計動向	嶺南	一般小売店	物価高で購買に対して慎重なのは変わらず、気温が高い日が続いたので防寒物の動きが鈍い。
		福井	百貨店、SC等	物価高による消費の抑えが感じられるため。
		坂井	スーパー	売上・客数の動向・傾向が変わっていない。
		福井	サービス業関連	車両の受注状況は変わらない、お客様の購買欲が上がらない。
		福井	サービス業関連	それほど回復した実感はない。
	企業動向	坂井	繊維関連	コロナ前に戻った部分もあるが 原材料含めた価格改正が続いているため。
		福井	一般機械関連	商談は底打ちして徐々に増加する傾向にあるが、受注まではもう暫くかかりそうである。
		福井	化学・プラスチック関連	原材料価格の高止まりや物価高など、景気下押し要因が改善されていない。
		福井	商社	暖冬による冬季商品が売れない。
		福井	銀行等金融関連	物価高の影響による購買力の低下によって、個人消費が伸び悩んでいる。
		福井	建設・不動産関連	顧客の動向が沈静化している。
	雇用	福井	運輸関連	企業間物流の物量が回復していない。
		坂井	自治体労働政策担当課	景気浮揚感や景気の引き下げとなる要因がない。
④やや悪くなっている	家計動向	福井	百貨店、SC等	先行き不安から消費を抑える傾向がさらに強くなっていると感じる。
		嶺南	飲食関連	じわじわと物価が上がっているのを感じている。同じお店で2、3ヶ月前の買い出しと同じ量を購入していても、合計金額は以前より多くなっている。
		福井	観光関係	新型コロナウイルスの影響は無くなっているが、通常の冬季は閑散期であるためその状態になっている。
	雇用	福井	学校就職担当者	取引先の状況、保護者からの学費等の相談の状況等、ここ数カ月大きな変化はない。
⑤悪くなっている	企業動向	福井	一般機械関連	建設機械部品製造業としての景気は、昨年度より好調が継続していたが、輸出向けで欧州等一部地域の景気減速と在庫調整による受注減少がある。
		福井	銀行等金融関連	物価高騰、賃上げ基調の中、一時金の上昇がない、賃上げが見込まれない。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	坂井	観光物産関係	来年3月には、北陸新幹線延伸があるので期待を込めて。
②やや良くなる	家計動向	福井	百貨店、SC等	新幹線開通による期待感により、上向くように思われるため(お出かけ需要の高まりなど)。
		福井	飲食関連	北陸新幹線で県外、海外のお客様を取り込める期待がある。
	企業動向	福井	商社	新幹線開通による県外客の来店増を期待。
		福井	銀行等金融関連	コロナ5類移行後初の年末年始となり、対面型サービスを中心に個人消費の活性化に期待できる一方で、人手不足に加えてエネルギーや原材料価格の高止まりでコスト増加が避けられないなど、企業をとりまく環境に厳しさは続く模様。
雇用	丹南	自治体労働政策担当課	来年は新幹線開業のほか、大河ドラマ放映に合わせた新しい商品やサービスが始まるなど、市内の観光産業中心に活性化している。また越前たけふ駅周辺での工事がさらに進み、市内経済が活性化するとと思われる。	
③変わらない	家計動向	嶺南	商店街	雪の季節になり出足が鈍る可能性があることと、現在インフルエンザで家族全員外出できないなどという声を聞く方が多い。
		嶺南	一般小売店	物価高が落ち着く気配がないので、消費は慎重であるのは変わらないと思う。
		奥越	百貨店、SC等	現在の所、良い情報も悪い情報も無い。
		坂井	スーパー	雪の量で売上・客数変動するので、雪次第である。
		福井	家電販売店	特に変化する要因がありません。
		嶺南	飲食関連	ガソリンや灯油が値上がりをしなければ変わらないと思う。
		福井	サービス業関連	メーカーからの車両供給が増えない。
		福井	観光関係	新幹線開業を控えて人流が増えてくると思うが、天候次第だと思う。
	企業動向	福井	繊維関連	末端の購買意欲は上向いていないため。
		奥越	繊維関連	円高進行、米国景気後退による製造業の失速がありそうだが、エネルギー補助金の延長や米国クリスマス商戦の活況などにより相殺されそう。
		丹南	電気機械関連	景気は徐々に回復すると予想されるものの、中国経済低迷、世界で発生している紛争の状況により、先行き不透明である。
		嶺南	食料品製造関連	消費低迷している。
		福井	建設・不動産関連	政情・世界情勢が不安定である。
		福井	運輸関連	物量の回復が見込めない。
雇用	嶺南	学校就職担当者	世界情勢が不安定のため現在の状況から大きく変わることがない。	
	嶺南	ジョブカフェ担当者	最低賃金の引き上げや、「年収の壁」に関わる制度改革を受けて、より良い条件の企業への転職を考える在職者のハローワーク利用が見受けられる。一方情報収集のための利用に留まっており、求職活動の動きは鈍いと感じられる。	
④やや悪くなる	家計動向	福井	百貨店、SC等	年末年始で出かけることや、旅行に行く、または嗜好品を購入するような気配は少ない。ただし、ブランド宝飾などの反応が上がってきているので、経営者や投資家の中では、所得が上昇傾向にある業界もあるようである。
		福井	百貨店、SC等	諸々の回復の兆しが全く見えない。
	企業動向	福井	化学・プラスチック関連	不透明感が依然として強く、引き続き先行きが見通せない。
		丹南	建設・不動産関連	閑散期に入るため。
⑤悪くなる	企業動向	福井	一般機械関連	建設機械部品製造業としての景気は、昨年度より好調が継続していたが、輸出向けで欧州等一部地域の景気減速と在庫調整による受注減少が暫く続く見通し。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		52
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	5
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)